

はが道也 5 年間の実績 その 4 2021 年～2024 年

「過疎法」改定にあたり「ソフト債」の延長を要望し実現

2021 年 3 月「過疎法」の改定にあたり、県内の過疎自治体から要望があった「ソフト債」の延長を実現しました。**過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法**

不妊治療への健康保険の適用実現

2022 年 4 月不妊治療の保険適用スタート。一方、不妊治療の保険適用で国の補助金が全廃。これでは 3 割の個人負担が発生します。吉村知事は山形県の補助の一部継続を決断。「3 割分の補助を残してくれ」という要望に応え酒田市なども独自の上乗せ補助を継続。自己負担の大幅軽減が実現。

飛島定期航路の島民運賃割引実現へ

2023 年 4 月決算委員会にて斉藤国交大臣(当時)から飛島定期航路の島民運賃割引のための国の補助について答弁を引き出しました



米坂線「復旧が原則」

2023 年 4 月決算委員会にて斉藤国交大臣(当時)から「復旧を原則に」という答弁を引き出しました。米坂線の復旧をこれからも要望し続けます



消防団報酬引き上げ実現

2022 年 1 月消防団の出動報酬の引き上げを要望し実現。ただし市町村議会での条例改正が条件です。



自動車整備工場 保険を使った時の修理工賃引き上げ

2023 年 3 月、事故車の修理単価引き上げが発表。その前年 8 月にこの単価が低いことを国交省・金融庁に指摘していました



令和 6 年 7 月豪雨災害 被害対策実現

- 2024 年 7 月舟山やすえさんと共に「激甚災害」適用を要望し、実現。
- 羽越本線「特急いなほ」運休について JR 東日本に対して急行バスの代行運転を要望。JR 東日本は予定より 1 週間ほど早く羽越本線の運転を再開。
- 総務省や通信各社に依頼して、酒田市の大沢地区での無料 WIFI 機器早期貸出を実現。携帯電話の早期復旧を実現。
- 中小企業や農家を支援する「なりわい支援」の実施を政府に要望。山形県全体で 5 億円の補助が経産省の補正予算に盛り込まれました。まだ支援が足りないので、これからも要望を続けます。
- 奥羽本線・陸羽東線・陸羽西線の早期復旧と代替バスの運行、利用しやすい時刻の運行を要望

芳賀道也(はが・みちや) プロフィール



現在 参議院議員／総務委員会・東日本大震災復興特別委員会・行政監視委員会／政党 無所属／会派 国民民主党・新緑風会
家族 妻・長男と犬／血液型 O 型／好きな言葉「悲観もせず楽観もせず」／好きな食べ物 そば・ラーメン・カレーライス

履歴 1958(昭和 33)年 3 月 2 日 山形市生まれ(父は長井高校校長など務めた教師・詩人の芳賀秀次郎。県内 100 を超える校歌・社歌など作詞)。山形大学附属小中学校・長井高校・日本大学文理学部卒。大学では「落語研究会」所属。元 YBC 山形放送アナウンサー。主な担当番組は…
テレビ「ズームイン!!朝!」「ズームイン!!super」「ピヨ卵」「君に V キュン」
ラジオ「ウィークエンドスクランブル」「ときめきサタデー」「オール日産・日曜大作戦」「ハッピーロード」

山形県
参議院議員

芳賀道也

【国会事務所】
〒100-8962
東京都千代田区永田町 2-1-1
参議院議員会館 917 号
電話 03-6550-0917
FAX 03-6551-0917

【山形事務所】
〒990-0825
山形市城北町 1-24-15
ダイヤ66城北2・A
電話 023-676-5115
FAX 023-676-5116

【庄内事務所】
〒998-0011
酒田市上安町 2-20-34
電話 090-8252-7140

芳賀道也事務所公式サイト <https://www.hagamichiya.com>



山形県 参議院議員 芳賀道也後援会(会報誌)

はがみちや タイムズ Haga Michiya Times

発行元：芳賀道也事務所 〒990-0825 山形県山形市城北町 1 丁目 24-15 ダイヤ 66 城北 2F・A TEL.023-676-5115 FAX.023-676-5116

Vol.37 2025 年新年号



ひたすら山形のために



「『103万円の壁』が動いた」

衆議院選挙で「手取りを増やす。」政策に大変多くの方から支持をいただき 30 年もの間動かなかった「103万円の壁」が動きました。

「『ガソリン税暫定税率』廃止決定」

そして、50 年間動かなかった「ガソリン暫定(ざんてい)税率廃止」が決定。ガソリン・軽油価格の引き下げが実現します。

「手取りを増やす」「経済を良くする」

引き続き「手取りを増やす」「経済を良くする」ために、「103万円」の「178万円」への引き上げ、中小企業中心の山形経済を応援する中小企業・小規模事業者支援に取り組みます。

「次は、消費税減税」「給食費の無償化」「教育の無償化」

次は、消費税減税、給食費の無償化、そして教育の無償化を目指します。物価上昇が続く中で「暮らしやすさ」「地元経済の発展」を取り戻すため全力投球します。

12/1 連合・立憲民主党・国民民主党 2 党 1 団体で活動支援決定

「はが道也」の今後の活動について、12 月 1 日、さらなる応援を決定。連合山形・船山会長、立憲民主党山形県連・高橋啓介県議、国民民主党山形県連・舟山やすえ参議院議員よりそれぞれカ



強い応援メッセージがありました。今後、連合・立憲民主党・国民民主党のさらなるご協力で「はが道也」の後援会活動を一層活発にしていきます。

はが道也 5 年間の実績 その 1 2019 年

ワクチン打つ人

山形沖地震対策「山形・新潟応援キャンペーン」個人利用でも使えるように

2019 年に起きた山形沖地震対策として 1 泊 3000 円の宿泊補助。経産省に要望して「山形・新潟応援キャンペーン」で個人利用が可能に！ 鶴岡あつみ・湯野浜・湯田川など各温泉・ホテルに朗報。



県内医師のご要望実現 子宮頸がんワクチン「キャッチアップ(後追い)接種」実現

11 月厚生労働委員会の初質問にて HPV ワクチンが推奨でなかった期間の対象者に、後からでも「希望者に無料接種」を要望し、これが実現。

ワクチンを打たない人

子宮頸がん検査拡充

ワクチンはあくまで任意。11 月厚生労働委員会の初質問での提案「より科学的な子宮頸がん検診に改善」の提案も 4 年かけて実現へ



「置賜自給圏構想」を、スペインでの国連気候変動枠組条約締約国会議 COP25 で紹介し、高評価

国会を代表して、自民党議員と共にスペイン開催の「COP25」に

出席。置賜自給圏構想を説明。高い評価を受けました。



はが道也 5 年間の実績 その 2 2019 年～2020 年

「地域医療構想」見直しが実現

2019 年 11 月厚生労働委員会の初質問で全国の公立公的病院を統合する「地域医療構想」の見直しを要望。「構想」では新型コロナなど感染症対策が不十分なことも明らかになり、見直しが実現



「醸造アルコール」の手指消毒使用が実現

2020 年 4 月、厚生労働委員会で要望して実現。新型コロナの消毒用アルコールが不足したことを受けて、山形の酒造メーカーから「高濃度醸造アルコールを消毒に使えるように」と提案があり、これを要望しました。



安倍総理(当時)にコロナ対策「10 万円給付」を要望し 4 月実現

2020 年 3 月、予算委員会で安倍総理(当時)に要望した「国民 1 人あたり 10 万円給付」が 4 月の補正予算で実現。5 月から順次給付されました。



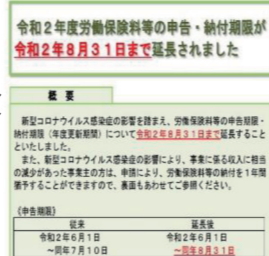
公約に掲げた「サポカー補助金」補正予算で実現。切れ目ない補助も実現。

2020 年 2 月編成の補正予算で、高齢者などの安全運転を助ける「サポカー」への補助金が決定。その後の補正予算では切れ目ない補助金交付も実現。



社会保険労務士さんの要望が実現

2020 年 4 月、厚生労働委員会で要望した新型コロナ感染拡大による社会保険の締切の延長や雇用調整助成金の要件緩和が実現。



歯科医師の皆さんの要望が実現

2020 年 6 月、厚生労働委員会で要望した「金銀パライウム合金の値上がりに伴う保険価格の改定」が実現。芳賀が委員会で要望したように随時改定が実現しました。



はが道也 5 年間の実績 その 3 2021 年

東北地方で唯一「山形県酒造組合」が酒米消費拡大プロジェクト採択

2021 年 1 月、山形県酒造組合が農水省の「酒米消費拡大プロジェクト」補助金の対象に選ばれました。最大 2000 万円の予算が山形県に割り振られ、県内のお酒の消費拡大へ。



大雪対策として特別交付税増額を要望し 3 月実現

この時の記録的な大雪の対策として県や市町村に対する特別交付税の増額を要望。過去最高額の交付が決定。



米沢城址「NHK 米沢ラジオ放送所」の移転が決定

2021 年 6 月、総務委員会で NHK に要望。永年、地元の皆さんが運動されてきた「米沢ラジオ放送所移転」が実現しました。跡地は米沢市が歴史と文化の場として活用することを目指し、米沢市議会で議論が続いています。すでに新しいラジオ放送所が稼働し、2024 年 12 月 13 日にアンテナ撤去。(山形新聞 2021 年 6 月 2 日掲載許可済)



はが道也 5 年間の実績 その 4 2021 年～2024 年

「過疎法」改定にあたり「ソフト債」の延長を要望し実現

2021 年 3 月「過疎法」の改定にあたり、県内の過疎自治体から要望があった「ソフト債」の延長を実現しました。過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法

不妊治療への健康保険の適用実現

2022 年 4 月不妊治療の保険適用スタート。一方、不妊治療の保険適用で国の補助金が全廃。これでは 3 割の個人負担が発生します。吉村知事は山形県の補助の一部継続を決断。「3 割分の補助を残してくれ」という要望に応え酒田市なども独自の上乗せ補助を継続。自己負担の大幅軽減が実現。

飛島定期航路の島民運賃割引実現へ

2023 年 4 月決算委員会にて斉藤国交大臣(当時)から飛島定期航路の島民運賃割引のための国の補助について答弁を引き出しました。



米坂線「復旧が原則」

2023 年 4 月決算委員会にて斉藤国交大臣(当時)から「復旧を原則に」という答弁を引き出しました。米坂線の復旧をこれからも要望し続けます。



消防団報酬引き上げ実現

2022 年 1 月消防団の出動報酬の引き上げを要望し実現。ただし市町村議会での条例改正が条件です。



自動車整備工場 保険を使った時の修理工賃引き上げ

2023 年 3 月、事故車の修理単価引き上げが発表。その前年 8 月にこの単価が低いことを国交省・金融庁に指摘していました。



令和 6 年 7 月豪雨災害 被害対策実現

- 2024 年 7 月舟山やすえさんと共に「激甚災害」適用を要望し、実現。
- 羽越本線「特急いなほ」運休について JR 東日本に対して急行バスの代行運転を要望。JR 東日本は予定より 1 週間ほど早く羽越本線の運転を再開。
- 総務省や通信各社に依頼して、酒田市の大沢地区での無料 WIFI 機器早期貸出を実現。携帯電話の早期復旧を実現。
- 中小企業や農家を支援する「なりわい支援」の実施を政府に要望。山形県全体で 5 億円の補助が経産省の補正予算に盛り込まれました。まだ支援が足りないの、これからも要望を続けます。
- 奥羽本線・陸羽東線・陸羽西線の早期復旧と代替バスの運行、利用しやすい時刻の運行を要望

芳賀道也(はが・みちや) プロフィール



現在 参議院議員／総務委員会・東日本大震災復興特別委員会・行政監視委員会／政党 無所属／会派 国民民主党・新緑風会
家族 妻・長男と犬／血液型 O 型／好きな言葉「悲観もせず楽観もせず」／好きな食べ物 そば・ラーメン・カレーライス
履歴 1958(昭和 33)年 3 月 2 日 山形市生まれ(父は長井高校校長など務めた教師・詩人の芳賀秀次郎。県内 100 を超える校歌・社歌など作詞)。山形大学附属小中学校・長井高校・日本大学文理学部卒。大学では「落語研究会」所属。元 YBC 山形放送アナウンサー。主な担当番組は…テレビ「ズームイン!!朝!」「ズームイン!!super」「ピヨ卵」「君に V キュン」ラジオ「ウィークエンドスクランブル」「ときめきサタデー」「オール日産・日曜大作戦」「ハッピーロード」

山形県
参議院議員

芳賀道也

【国会事務所】
〒100-8962
東京都千代田区永田町 2-1-1
参議院議員会館 917 号
電話 03-6550-0917
FAX 03-6551-0917

【山形事務所】
〒990-0825
山形市城北町 1-24-15
ダイヤ66城北2-A
電話 023-676-5115
FAX 023-676-5116

【庄内事務所】
〒998-0011
酒田市上安町 2-20-34
電話 090-8252-7140



芳賀道也事務所公式サイト <https://www.hagamichiya.com>